

第11回小野ハーフマラソンを支援して

隊友会東播支部

東播支部は、令和6年12月8日に行われた小野ハーフマラソンに石田支部長他16名が参加しました。今年は予備自の招集訓練と重なったため若手支部会員の支援可能者が少なく、高齢会員まで急遽応援をお願いしましたが心よく支援していただきました。支援内容は例年同様のランナーのスタート招集・誘導及び発着管理です。スタート及びゴールという要点での重要な役割、その任務の理解と実行力（突発事態への速やかな対応や時にはやや強制を必要とする統制実施力）はいまだ健在で済々とした支援を行うことができました。

市のスタッフは数年で交代します。今回は新たな担当内容で進行については不慣れなところもあり、状況を見つつ意見具申をしながら運営のサポートを心掛けました。その結果、終了直後にはこの任務を統括された藤井氏からメンバーに丁寧なあいさつをいただきました。

ハーフマラソン参加者は4300名、5キロ・1,5キロを含めた選手は5500名を超えており、年々規模が拡大しています。家族での参加や障害者の方々も多くみられ、またゲストランナーを含み和気あいあいとした大会となりました。11回目を迎え沢山の市民ランナーに支持されてきたと実感しています。12時30分には予定通り支援終了となりました。今回は天候にも恵まれ、大きなトラブルやけが人の発生もなく終了することができたことに感慨を禁じ得ません。そして、来年以降も伝統ある大会発展に貢献すべく支援を継続したいと思います。

参加者による集合写真



小野市政70周年もあり、新たなスタッフジャンパーとキャップが採用され黒づくめの集合写真になりました。